

慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resources

Title	投稿規定
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学日吉紀要発行委員会
Publication year	2007
Jtitle	慶應義塾大学日吉紀要. 英語英米文学 (The Hiyoshi review of English studies). No.50 (2007. 3)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10030060-20070331-0162

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

投 稿 規 定

平成 16 年 6 月 21 日改定

1. 投稿資格は原則として英語専任者とする。
2. 投稿論文は専攻する分野であれば英語英米文学のものに限らない。
3. 投稿論文は未発表のものであること。ただし既に口頭で発表し、その旨明記している場合は、この限りでない。
4. 投稿論文は冊子体に印刷して公開するとともに、ウェブ上でも検索・閲覧（印刷可、複写保存不可）で公開する。
5. 投稿論文の長さは、和文の場合は、横書で A4 判 400 字詰原稿用紙を使い 20～50 枚（8000～20000 字）程度、英文の場合は、タイプ（ダブル・スペース）で、A 4 判用紙に 1 枚 65 ストローク×25 行をめやすとして 15～40 枚（4000～11000 語）程度とする。ワープロを使用する場合は、A4 判用紙に 1 枚 40 字×36 行とし、和文・英文ともそれぞれ上記の字数・語数の制限に従い、原稿にはフロッピー・ディスク等を添えて提出する。

6. 書式上の注意

イ. 注は原稿の末尾にまとめてつける。

ロ. 引用文は原則として和訳をつけない。

ハ. 外国の人名・地名・書名等はすくなくとも初出の個所で原名を書く。

ニ. 引用文献書式の例

(書誌の場合) Brewer, Derek, *Tradition and Innovation in Chaucer*, London: Macmillan, 1982.

(注の場合) Derek Brewer, *Tradition and Innovation in Chaucer*, (London: Macmillan, 1982), p. 89.

J. M. Manly, *Some New Light on Chaucer* (1626; rpt. New York Peter Smith, 1951), p. 169.

I. Lehiste, ed., *Readings in Acoustic Phonetics* (Cambridge; The M. I. T. Press, 1967), pp. 34-7

Leigh Lisker "Closure Duration and the Intervocalic Voiced-voiceless Distinction in English." *Language*, XXXIII, 1 (1957), 42-9.

ホ. その他の細部については *The MLA Handbook for Writers of Research Papers, Fifth Edition* (邦訳『MLA 英語論文の手引第 5 版』北星堂発行) に従う。

7. 原稿が日本語の場合、原則として英文のシノプシス（300 語程度）を添える。また、原稿が英文の場合、日本語のタイトルを添える。
8. 校正は再校まで執筆者が行うこととする。